

その機械には、血が通っていた。



KOMATSU PC200i-11

「次はこういう建機をつくらう。決意させてくれるのは、いつも現場のお客さまの声」。企画の人間は、そう語った。

「ICT建機の時代」。

開発で重要なのは、とにかくスピード感。研究・開発の人間は、そう語った。

「組立の仕事は、当たり前をつづける仕事。当たり前がつけば、トラブルは起きない。組立の人間は、そう語った。

「出荷ギリギリの、お客さまにいちばん近い生産部門。それだけに責任がある」。

最終工程の人間は、そう語った。

「私たちは、NOと言うプロ」。

開発にも、組立にも、どんな要求をする」。検査の人間は、そう語った。

「世界中の建機のリアルタイムデータを見て、現場で何が起きているか判断する」。

販売管理の人間は、そう語った。

「現場を見て、現場で考える。先回りして、お客さまに役立つ情報を伝えられるか」。

営業の人間は、そう語った。

「機械が止まれば、現場が止まる」。

1秒でも早く直す、ただその「一心」。メカニックの人間は、そう語った。

建設機械は、人でできていた。

現場を愛する人で、できていた。

\*PC200iが生まれ、現場に向かうまでの機子を、ぜひ「2次元コード」からご覧ください。

人のための  
道具だから。  
社会のための  
道具だから。

Global Teamwork  
**KOMATSU**

コマツ  
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6  
FAX 03-3505-9662  
<https://home.komatsu.jp/>